社会福祉協議会は、
全力でみなさんの地域福祉活動を支援します!
みなさん、一緒に福祉のまちづくりをしませんか!!

お問い合わせは、
お住まいの区の
社会福祉協議会へ。

区社協名	住所等	TEL・FAX
千種区社会福祉協議会	〒464-0825 千種区西崎町2-4-1 千種区在宅サービスセンター内	TEL 763-1531 FAX 763-1547
東区社会福祉協議会	〒461-0001 東区泉2-28-5 東区在宅サービスセンター内	TEL 932-8204 FAX 932-9311
北区社会福祉協議会	〒462-0844 北区清水4-17-1 北区在宅サービスセンター内	TEL 915-7435 FAX 915-2640
西区社会福祉協議会	〒451-8508 西区花の木2-18-1 西区在宅サービスセンター内	TEL 532-9076 FAX 532-9082
中村区社会福祉協議会	〒453-0024 中村区名楽町4-7-18 中村区在宅サービスセンター内	TEL 486-2131 FAX 483-3410
中区社会福祉協議会	〒460-0013 中区上前津2-12-23 中区在宅サービスセンター内	TEL 331-9951 FAX 331-9953
昭和区社会福祉協議会	〒466-0051 昭和区御器所3-18-1 昭和区在宅サービスセンター内	TEL 884-5511 FAX 883-2231
瑞穂区社会福祉協議会	〒467-0016 瑞穂区佐渡町3-18 瑞穂区在宅サービスセンター内	TEL 841-4063 FAX 841-4080
熱田区社会福祉協議会	〒456-0031 熱田区神宮3-1-15 熱田区在宅サービスセンター内	TEL 671-2875 FAX 671-4019
中川区社会福祉協議会	〒454-0875 中川区小城町1-1-20 中川区在宅サービスセンター内	TEL 352-8257 FAX 352-3825
港区社会福祉協議会	〒455-0014 港区港楽2-6-32 港区在宅サービスセンター内	TEL 651-0305 FAX 661-2940
南区社会福祉協議会	〒457-0058 南区前浜通3-10 南区在宅サービスセンター内	TEL 823-2035 FAX 823-2688
守山区社会福祉協議会	〒463-0048 守山区小幡南1-24-10 守山区在宅サービスセンター内	TEL 758-2011 FAX 758-2015
緑区社会福祉協議会	〒458-0041 緑区鳴子町1-7-1 緑区在宅サービスセンター内	TEL 891-7638 FAX 891-7640
名東区社会福祉協議会	〒465-0025 名東区上社1-802 上社ターミナルビル2F 名東区在宅サービスセンター内	TEL 726-8664 FAX 726-8776
天白区社会福祉協議会	〒468-0015 天白区原1-301 原ターミナルビル3F 天白区在宅サービスセンター内	TEL 809-5550 FAX 809-5551

社会福祉法人名古屋市社会福祉協議会 地域福祉推進部
〒462-8558 名古屋市北区清水4-17-1 名古屋市総合社会福祉会館5F
TEL 052-911-3193 FAX 052-917-0702
E-mail nagoyaVC@nagoya-shakyo.or.jp

このパンフレットは、名古屋市福祉基金40周年を記念して制作しました。

■**名古屋市福祉基金**（地域福祉推進・子育て支援基金）

名古屋市社会福祉協議会では、地域福祉活動の財源として、市民の皆様からの寄付などを積み立てている「名古屋市福祉基金」を設置・運営しています。

発行年月 2022年1月

ひとに、ひたむきに。
社会福祉法人
名古屋市社会福祉協議会

えっ!? 地域福祉推進協議会を知らないの?

地域福祉推進協議会（略して「推進協」）とは

■誰もが安心して自分らしく暮らすことのできる福祉のまちづくりを、地域住民が主体となって進めることを目的として、学区（小学校区）ごとに組織されている任意団体です。

■推進協は、自分たちの地域が、誰にとっても暮らしやすい地域となるよう、地域住民が社会福祉協議会・行政・福祉施設・ボランティアグループ・NPO 法人などの関係機関・団体と協働しながら、地域の状況に応じた地域福祉活動を実施しています。

地域住民の生活課題を把握して、必要な活動を考えていくために、生活の場に近い範囲である学区ごとに組織しているんですね。

公益性の高い組織だから、さまざまな関係機関や団体の協力を得られやすいんだ。推進協活動だけでは対応できない課題は、専門機関につないだり、解決方法を話し合ったりしているんですね。

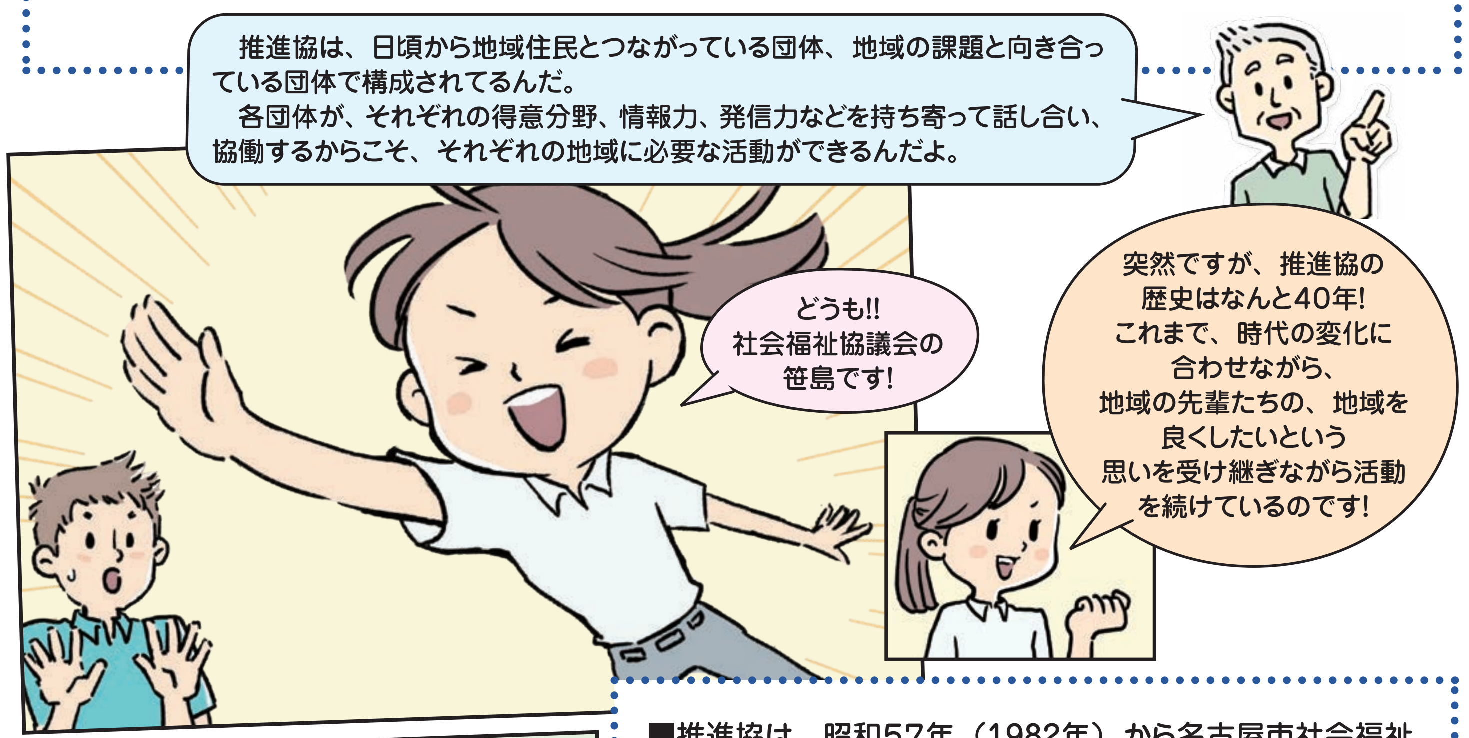
■推進協の名称は、学区名（小学校名）を付けて、“○○学区地域福祉推進協議会”といいます。

■推進協の活動資金

名古屋市社会福祉協議会からの「名古屋市福祉基金」を財源とした助成金、区社会福祉協議会からの「赤い羽根共同募金」「賛助会費」を財源とした助成金などを活動資金としています。

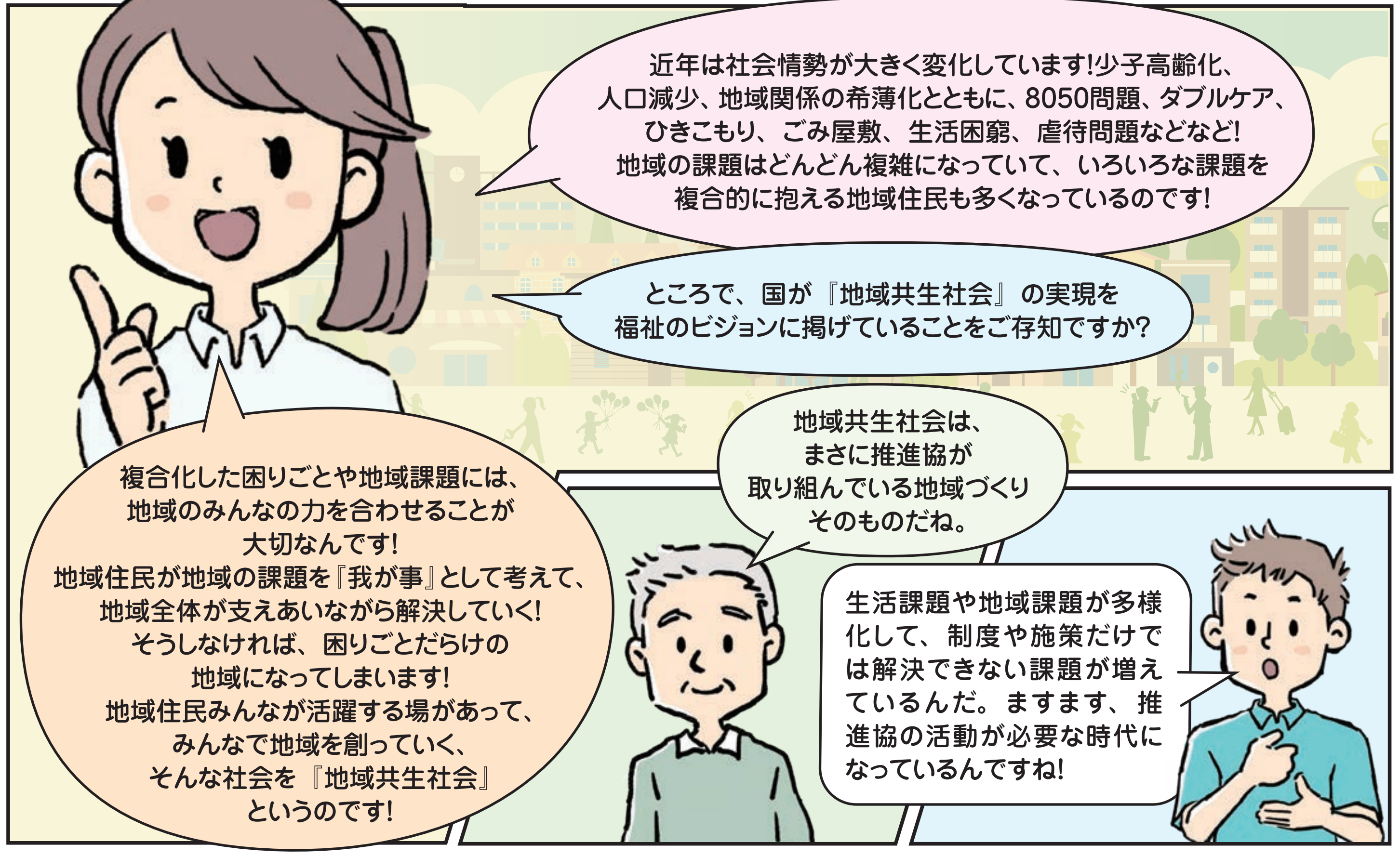
■推進協の主な構成

区政協力委員、民生委員児童委員、保健環境委員会、老人クラブ連合会、地域女性団体連絡協議会、子ども会連合会、障がい者団体、ボランティア団体、NPO 法人などのほか、地域の団体に所属していない地域住民によって構成されています。※構成は学区によって異なります。



■推進協は、昭和57年（1982年）から名古屋市社会福祉協議会と区社会福祉協議会が、住民主体の地域福祉活動を進めていくために組織化を支援してきました。現在（令和3年3月末時点）では、すべての学区で組織されています。

※推進協により設立年度は異なります。

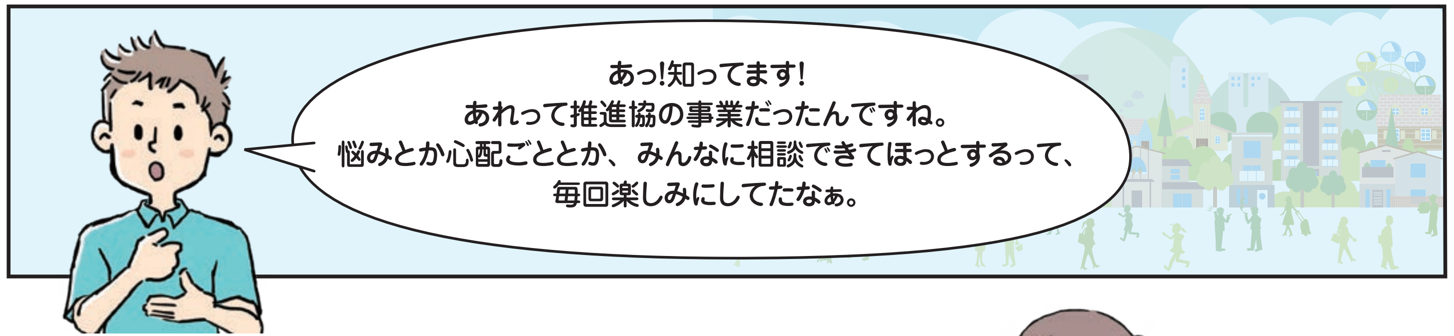


推進協の主な活動

■推進協では、地域の状況に応じて、地域住民の困りごとを把握する事業、地域住民の福祉意識を高めるための事業、手助けを必要とする地域住民を支える事業、地域住民同士が交流・ふれあう事業など、さまざまな地域福祉活動に取り組んでいます。

※活動内容は、学区により異なります。

ふれあい・いきいきサロン



ふれあい・いきいきサロンとは

地域の孤立しがちな高齢者、障がい者、親子などが身近な地域で気軽に集まり、地域住民とともに楽しく過ごすことを通して、地域の関係づくりを進める事業です。

参加者は単なるお客様ではなく、一人ひとりが主役となってサロンをつくっていきます。参加することで生活にメリハリが生まれ、孤立感の緩和や閉じこもりの防止につながります。また、参加者の会話から、心配ごとや困りごとを把握したり、気にかける必要性に気づいたりすることができます。

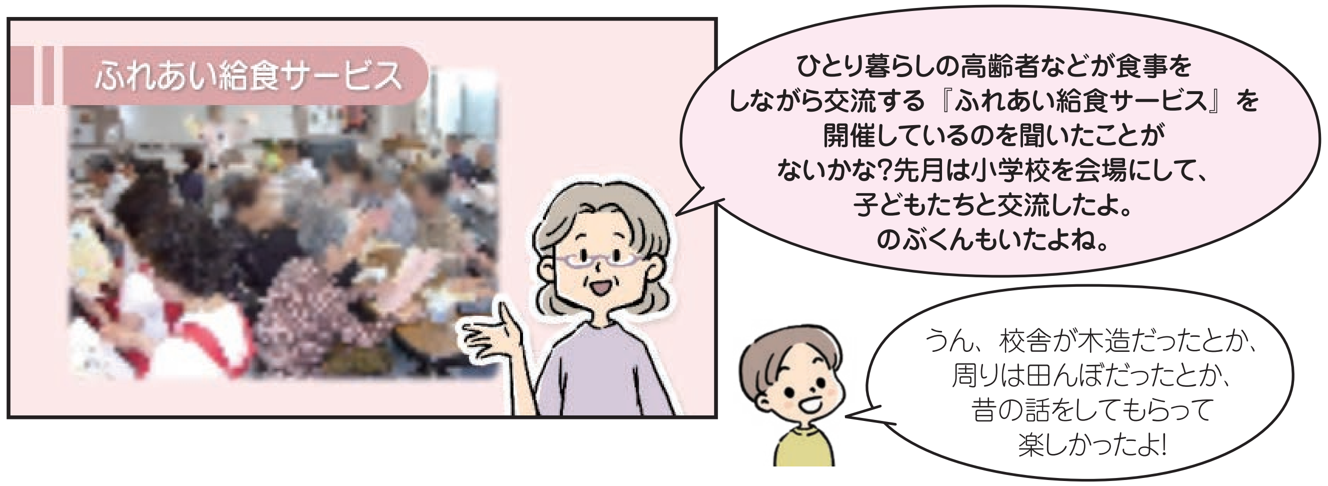
※ふれあい・いきいきサロンは、推進協に限らず、地域のさまざまな担い手が運営しています。

推進協のふれあい・いきいきサロン（令和３年３月末時点）

区分	会場数
高齢者サロン	174か所
障がい者サロン	2か所
子育てサロン	166か所
共生型サロン	76か所
合計	418か所

参考 全体の会場数1,904か所

ふれあい給食サービス事業



ふれあい給食サービス事業とは

高齢者などの孤独感の緩和を目的に、高齢者などとボランティアが食事を介してふれあいを深める事業です。昭和51年（1976年）に開始されたこの事業は、その歴史とともに地域に根づき、現在では、266学区の89.8%にあたる239学区で実施（令和3年3月末時点）されています。

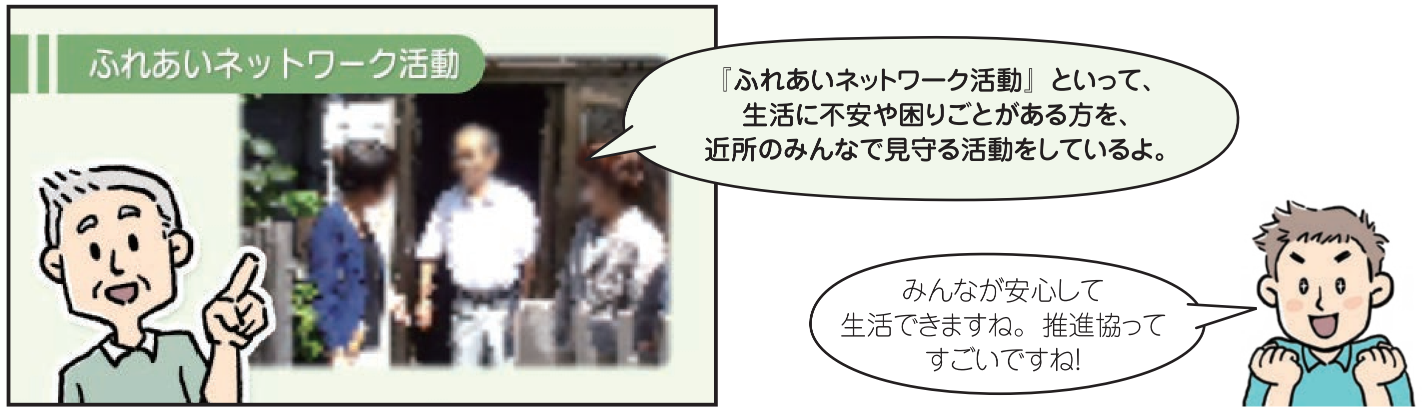
推進協からの参加の声かけによる閉じこもりの防止、貴重な共食の機会、定期的な見守り、参加する高齢者が運営を手伝うことで活躍の場づくりにもなる事業です。

※ふれあい給食サービス事業は、推進協の他、名古屋市社会福祉協議会による指定団体により実施されています。

ふれあい給食サービス実施状況
（令和元年度実績）

区分	実施学区数
会食方式	143学区
会食＋配食方式	82学区
配食方式	14学区
合計	239学区

ふれあいネットワーク活動



ふれあいネットワーク活動とは

地域で見守りが必要な方に対して、近隣住民の協力者が日常的にさりげなく見守ったり、訪問や声かけをしたり、必要に応じて福祉サービスへと結びつけたりする地域住民による支えあい活動。地域住民の気にかけあう関係づくり、住み慣れた地域で安心して生活できる地域づくりにつながっています。

ふれあいネットワーク実施状況
（令和元年度実績）

区分	数
実施学区数	101学区
対象世帯数	15,189世帯
協力者数	8,791人

地域支えあい事業

地域支えあい事業とは

コミュニティセンターなどの身近な場所で、地域住民のちょっとした困りごとの相談を受け付けます（住民相談窓口）。把握した困りごとをご近所の助けあい（ご近所ボランティア）によって解決したり、解決が難しい場合は専門機関につないだりします。

また、地域住民と専門職などが、地域の福祉課題の解決に向けて話し合ったり、学習する機会をつくったりする（地域支えあい活動連絡会議）ことで、地域のつながりづくりを進めながら地域の福祉力の向上を図る事業です。

地域住民に得意なことやできる範囲での参加を呼びかけることで、これまで接点のなかった地域住民の参加が得られたり、困りごとを助けられた方が、自分の得意分野で活躍することもできます。

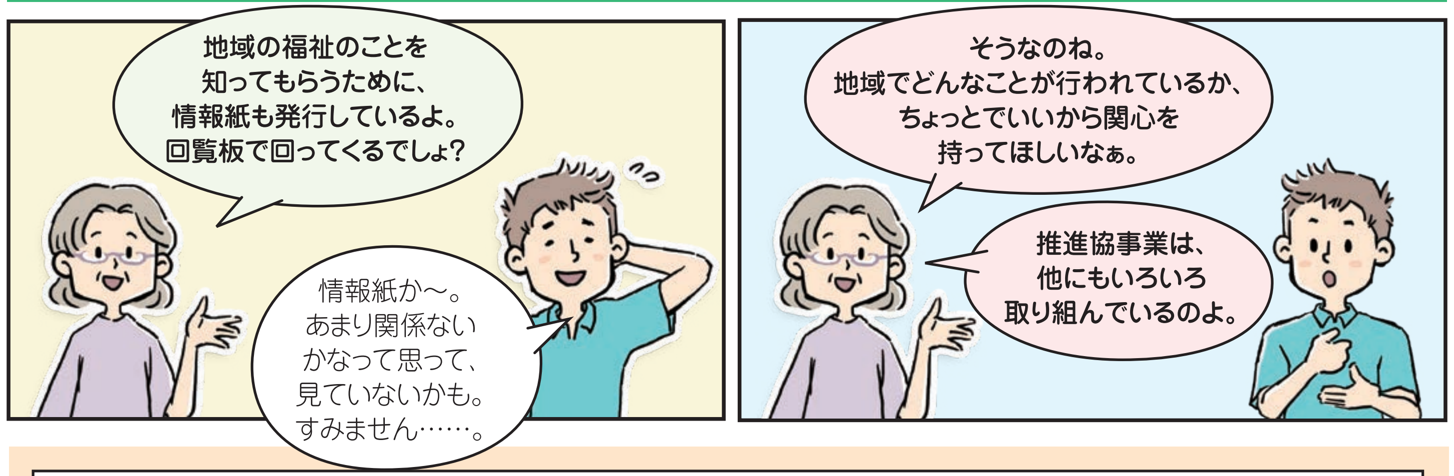
なお、ご近所ボランティアが地域支えあい事業の認定事業の活動をした際には、活動時間などに応じてボランティアポイントが付き、1ポイント10円で推進協に還元され、さまざまな活動に活用されています。

地域支えあい事業実施状況
（令和２年度実績）

区分	実施学区数
実施学区数（※）	96学区
認定事業数	850事業
相談受付件数	4,362件
内、ボランティアによる解決件数	3,850件
延べ活動人数	120,263人
ボランティアポイント付与	502,649ポイント
ボランティアポイント還元金額	4,906,480円
地域支えあい連絡会議	334回
ボランティア養成講座	277回

（※）実施学区数のみ令和３年７月末時点

その他の推進協事業



その他の推進協事業（主なもの）

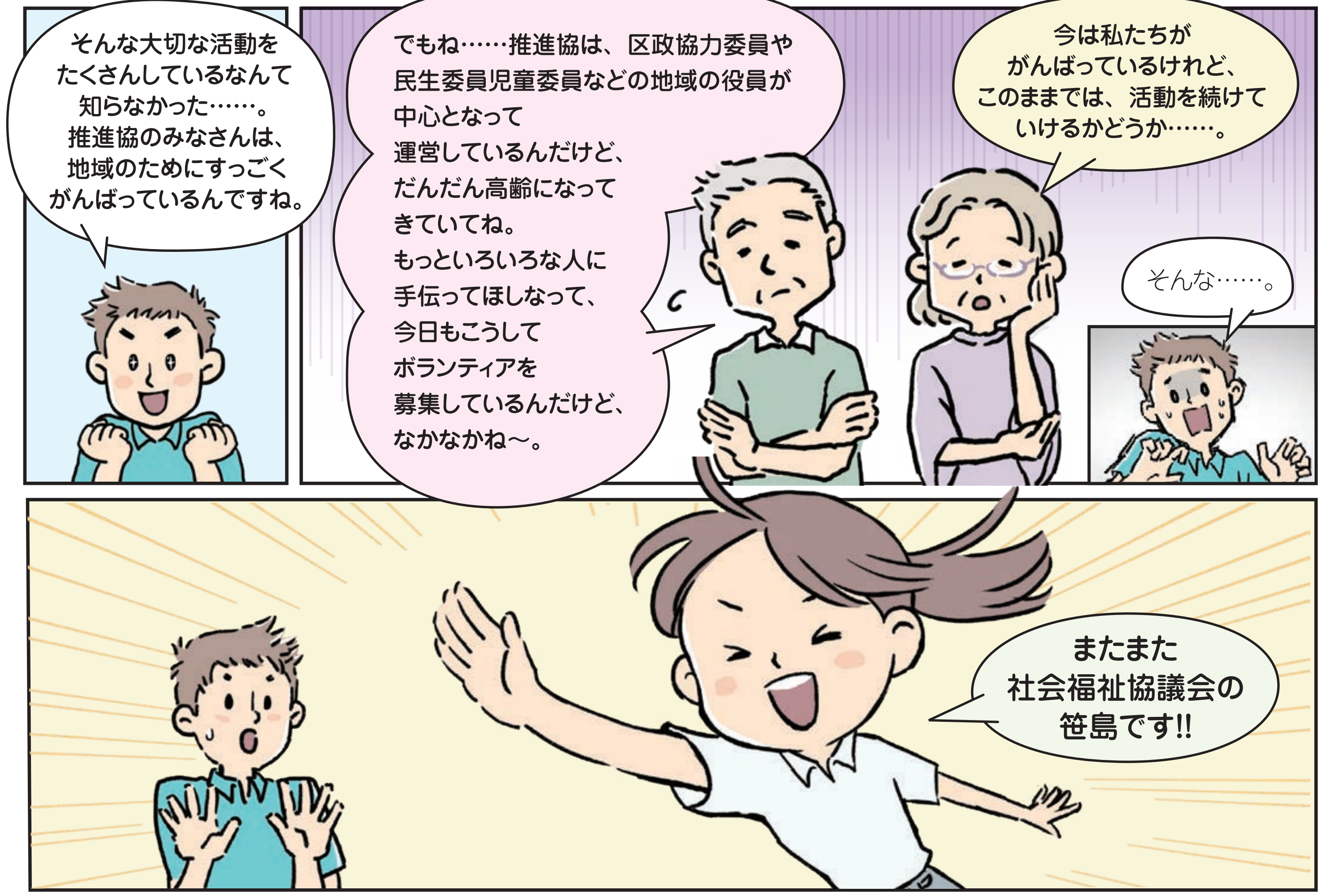
これまでご紹介した「ふれあい・いきいきサロン」「ふれあい給食サービス事業」「ふれあいネットワーク活動」「地域支えあい事業」以外にも、推進協ではさまざまな取り組みを行っています。

■地域住民の困りごとを把握するために・・・・・・
住民福祉座談会、福祉ニーズ調査、地域点検活動、地域支えあいマップづくり など

■地域住民の福祉意識を高めるために・・・・・・
ボランティア講座・研修会、福祉講演会、ホームページの開設、福祉情報コーナーの設置 など

■手助けを必要とする地域住民のために・・・・・・
高齢者健康・保健教室、地域介護者教室、家具転倒防止事業、相談窓口事業 など

■地域住民が交流・ふれあいを通してつながりを深めるために・・・・・・
福祉ふれあいまつり、世代間交流事業、敬老事業、知識・技術の伝承、福祉施設との交流 など



■自分が暮らす大切な地域のために、できることを、できるときに。
推進協活動は、各事業の企画、準備、運営の他、助成金の申請書や報告書などの書類作成、会計の管理、ホームページやチラシをつくるためのパソコン操作、イベントの写真撮影、力仕事などを、すべて地域住民の力で行っています。ときには、不得意な分野に苦労しながら作業をしていることもあります。特に、推進協はIT・ICTの分野を苦手しているところも少なくありません。
皆さんは、得意なことやできることはありますか?
できることを、できるときに、自分も皆も安心して暮らすことができる地域づくりに参加してみませんか?

このパンフレットの内容は、動画でもご覧いただけます。

名古屋市社会福祉協議会のホームページでも公開しています
https://www.nagoya-shakyo.jp